

受講者募集中！  
締切：1/22(水)

## 教員免許状更新講習【選択領域 18h】

# アクティブな学びを引き出す ファシリテーション研修

<http://www.jeef.or.jp/activities/kyouinmenkyo/>

- 【日程】 2020年2月22日(土)～24日(月振) ※連続3日間  
【会場】 学習院大学 北1号館3階の3教室 (東京都豊島区)  
【開設者】 公益社団法人日本環境教育フォーラム(JEEF)  
【対象】 小・中・高等学校 教員

※免許更新する教員優先ですが、免許更新しない教員、教員以外の方の受講も受付します。

- 【定員】 70名  
【受講料】 22,000円  
【締切】 2020年1月22日(水)  
【認定番号】 平31-80033-509077号  
【区分】 選択領域 18時間

※全18時間分の一括講習となり、部分受講はお受けしていません。



### 講習内容

新学習指導要領や「持続可能な開発目標(SDGs)」により、学校教育で育てたい人物像や、教師に求められるスキルが変化してきています。

本研修では「主体的・対話的で深い学び(アクティブ・ラーニング)」を実現する対話型授業の手法を、体験と理論講義によって学びます。

環境教育の領域で蓄積されてきたワークショップの手法、体験を学びにつなげるファシリテーションを自ら受け、その背景理論を学ぶことで、児童・生徒が主体的に参加できる授業設計と、学びを深めるための働きかけのスキルを身に付けることを目指します。

講習で身につけることができる具体的なスキルとしては、

- ・KP法(紙芝居プレゼンテーション法)
- ・えんたくんミーティング
- ・ABD(アクティブ・ブック・ダイアログ) などです。



## 担当講師

### 川嶋 直 公益社団法人日本環境教育フォーラム理事長

専門分野：(参加型・自然体験型)環境教育、人材育成、インタープリテーション、野外教育、環境コミュニケーション、KP法の普及。専門分野における研修を主催事業はじめ、文部科学省、環境省、林野庁、企業、JICA等で実施。「えんたくん」考案者。



### 諏訪 哲郎 学習院大学文学部教授

専門分野：環境教育、東アジア比較教育。学習院大学文学部教育学科主任(2013年4月-2017年3月)や日本環境教育学会会長(2015年4月-)として、長く学校教育の在り方や、目指すべき方向性について提言を行う。



### 中野 民夫 国立大学法人東京工業大学リベラルアーツ研究教育院教授

専門分野：コミュニケーション論、ワークショップ、ファシリテーション、参加型の場づくり、マインドフルネス、エコロジーとスピリチュアリティ。株式会社博報堂(1982-2012)勤務の傍ら、ワークショップ企画プロデューサー(2001-)として講座を実践。



### 栗原 清 学習院大学文学部特任教授

専門分野：社会科教育、生活科教育。教育委員会主催の研修会講師も行う。  
著書：「小学校社会検定教科書」(共著)、「アクティブ・ラーニングと環境教育」(共著)ほか。



## プログラム(予定)

※プログラムは受講者のニーズに合わせて一部変更する場合があります。

### 1日目 2/22(土) 10:00~18:00 (受付 9:30~)

講義& 実習1	「 <b>アクティブな学びとは?</b> 」 「主体的・対話的で深い学び」(アクティブ・ラーニング:AL)の本質を解説。	栗原	
実習2 (入替制)	<b>A「教えるより学び合う場をつくらう」(中野)</b> 子どもたちが主体的に学び合える場づくりについて検討する。 <b>B「アクティブな授業を実現するKP法」(川嶋)</b> 言いたいことをシンプルに伝える「KP法」のやり方を学び、実習する。	中野 川嶋	

### 2日目 2/23(日) 9:30~17:30

講義2	「 <b>SDGs時代の学校教育</b> 」 SDGs時代の学習の内容や方法をどのように刷新するべきか検討する。	諏訪	
実習3	「 <b>持続可能な社会をつくるための教育</b> 」 持続可能社会型教育システムをABD(アクティブ・ブック・ダイアログ)で学ぶ。	諏訪 栗原 川嶋	
実習4 (入替制)	<b>A「アクティブな授業を実現するKP法」(川嶋)</b> 言いたいことをシンプルに伝える「KP法」のやり方を学び、実習する。 <b>B「教えるより学び合う場をつくらう」(中野)</b> 子どもたちが主体的に学び合える場づくりについて検討する。	川嶋 中野	

### 3日目 2/24(月振) 9:30~16:00

実習5	「この講習の1・2日目で学んだこと、考えたこと、気づいたことを学校(またはご自身の現場)で同僚の先生方に伝えるKP」 KPの作成と発表練習の後、KP発表をし、互いにフィードバックをしよう。	川嶋 諏訪 栗原	
まとめ	「 <b>3日間のふりかえりと質疑応答</b> 」 3日間の学びをふりかえる対話セッションと、講師へのQ&Aタイム。	全講師	
試験	<b>筆記試験(60分)</b> 各講師から出された4題から3題を選択し、記述問題に回答。	川嶋	

■詳細・お申込みは、(公社)日本環境教育フォーラムのホームページ

<http://www.jeef.or.jp/activities/kyouinmenkyo/> をご覧ください。



■お問い合わせは、担当：金久保(かなくぼ)・吹留(ひいどめ)までどうぞ。

TEL：03-5834-2897 MAIL：kyouinmenkyo@jeef.or.jp (平日 9:30~17:30)